

常陸大宮市教育委員会 5 月定例会議事録

- 1 会議の名称 常陸大宮市教育委員会 5 月定例会
- 2 開催日 令和 7 年 5 月 2 6 日（月）午前 1 0 時 0 0 分から
午前 1 1 時 0 3 分まで
- 3 開催場所 常陸大宮市役所 行政委員会室
- 4 出席者
 - （1）教育長 小野 司寿男
教育長職務代理者 宮田 則子
委員 橋本 勇夫
委員 宮本 亜希子
委員 菊池 久義
 - （2）事務局及び説明者
教育部長 木村 隆弘
学校教育課長 小泉 博美
生涯学習課長 高橋 誠二
文化スポーツ課長 戸澤 睦
指導室長 関 好美
学校教育課課長補佐 相田 英樹
学校教育課主幹 梶山 明日香
- 5 報告
報告第 1 3 号 教育長報告について
報告第 1 4 号 指定学校の変更許可について
- 6 議案
議案第 1 9 号 専決処分の承認を求めることについて（常陸大宮市社会教育委員の委嘱について）
議案第 2 0 号 令和 7 年度就学援助費支給額等の決定について
議案第 2 1 号 令和 8 年度に常陸大宮市立小・中学校で使用する教科用図書の採択に関する基本方針の制定について
- 7 その他
 - （1）各課及び教育委員の行事予定について
 - （2）常陸大宮市史編さん審議会委員の名簿について

(3) 常陸大宮市泉坂下遺跡保存活用整備検討委員会委員の名簿について

(4) その他

8 次回の定例会日程について

9 閉 会

10 傍聴人の人数 5人

11 会議の概要

小野教育長 本日の会議に5人の傍聴希望者がおりますので、報告いたします。

傍聴人の方は、注意事項を守って傍聴をお願いいたします。

本日の出席委員は全員です。

ただいまより、常陸大宮市教育委員会5月定例会を開会いたします。

(午前10時00分開会)

小野教育長 本日の議事録署名人の指名を行います。

議事録署名人に菊池久義委員を指名いたします。

本日の会議日程はお配りした会議資料のとおりです。

それでは議事に入ります。

はじめに、「日程2 報告」を議題といたします。

報告第13号 教育長報告となりますので、私の方から報告いたします。

5月9日に大賀小学校で鮎の放流体験を漁業組合のご協力で行いました。例年行われている事業なんですけれども、今年もNHKでも報道されたのでご存じの方も多いかと思います。ちょっとお天気が心配でしたが、非常に子供たちは楽しそうで。今まで何年もやっているのですが、初めて鮎を触るっていう子も何人かいて、近くに川があっても、今の子供たち、そういう自然体験をあまりしていない子も多いんだなってことを思いました。

それから、同日にPTAの連絡協議会の総会が行われました。

それから、5月14日、15日と2日間、埼玉県川越市で全国の都市教育長協議会の総会に出席してまいりました。国の資料、これからの教育関係に関

する資料をいただけてきましたので、必要に応じてそれぞれお配りしたいと思っています。

15日は中学校の体育祭、第二中学校を除く3校で行われました。第二中学校は18日で、中学校は4校とも終了しております。

16日、明峰中学校と小瀬高等学校の中高一貫の教育振興連絡協議会が行われて、これからの明峰中学校と小瀬高等学校の中高一貫を、どういう風に進めていくかということで、県、それから色々な役職の方からご意見をいただきまして、高等学校の授業を中学校で実践してもらったり、中学校の生徒が高等学校の方に行って、授業に参加させていただいたり、部活動に参加させていただいたり、それから文化祭的なものとか、そういったものを両方で協力しながら実践しようということが話し合われました。

23日の金曜日、大変お世話になりました。水戸市で市町村教育委員会連合会の総会が行われて、宮本委員、監査の方、大変ご苦労さまでございました。その後の講演会は、非常に実のある話だったと思います。今までにない講師で大変参考になったと思うんですが、これから自分も自己紹介で名前まで言うようにしたいと思っています。

それから、改めてまた大変お世話になりました、24日の土曜日、大宮西小学校を除く小学校10校で、心配されたお天気も持ちまして、運動会が開催されました。事故やそういったものもなく無事に終わったんですけれども、これから色々それぞれの学校で協議していただいたこともいくつかありましたので、追って話をさせていただきたいと思います。

報告としては以上でございます。ただいまの件について、質問があればお願いいたします。

無いようですので、次に移ります。

ここで皆様にお諮りいたします。

この後の「報告第14号」につきましては、個人情報に関する内容が含まれております。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第14条第7項の同項のただし書きの規定により、人事に関する事件その他の事件について教育長または委員の発議により、出席委員の3分の2以上の多数で議決したときは、会議を公開しないことになっています。

つきましては、個人情報保護の観点から、会議を非公開にしたいと思いますが、賛成の委員の挙手を求めます。

(委員全員 挙手)

小野教育長 全員一致ですので、報告第14号につきましては、非公開といたします。

傍聴人の皆様は、退席いただきますようお願いいたします。

それでは、会議日程に戻ります。

報告第14号 指定学校の変更許可について 事務局の説明をお願いいたします。

小泉学校教育課長 【報告第14号について説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。

無いようですので、報告は以上になります。

ここで傍聴人に入室していただきます。

傍聴人の皆様、ご協力ありがとうございました。

続きまして、「日程3 議案」に入ります。

議案第19号 専決処分の承認を求めることについて（常陸大宮市社会教育委員の委嘱について） を議題とします。事務局の説明をお願いします。

高橋生涯学習課長 【議案第19号について提案・説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。

無いようですので採決に移ります。

議案第19号につきましては、原案のとおり承認することよろしいでしょうか。

各委員 〈異議なし〉

小野教育長 異議なしと認め、議案第19号につきましては、原案のとおり承認いたします。

次に移ります。

議案第20号 令和7年度就学援助費支給額等の決定について を議題とします。事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 【議案第20号について提案・説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。宮本委員お願いします。

宮本委員 これを実際申請したいとなった時に、いろんな費目があると思うんですが、こういったものが該当します、該当しませんっていう詳細が説明されるとうか、そういったものを渡されて判断するという感じですか。

例えば、通学用品費がありますけれど、これって何が該当するかなって考えた時に、ぱっと浮かばなかったの。ヘルメットは市からもらえるし、靴は通学に使うから、ここで申請していいのかなって思ったり。あとは、クラブ活動費ってあるんですけど、活動費として集めているんだったら、それは渡せませんが、運動部に所属していて何かシューズを買うとか、野球部だったらバットを買うとか、よく買うっていうものもここに入るのかな、なんて具体的に考えた時にどうなんだろうって思ったので質問しました。

橋本委員 上限ってなっていますから、例えば部活動費で言うと、各学校ごとに部活動費を集めたりしていますよね。学校で集めたのを担当の方に提出して、それを基に学校が窓口になって計算して支払ってくれるっていう流れだった気が

しています。

宮本委員　確かに、いただいた紙には学校にと書いてあったので、学校でそれも含めてということですね。

橋本委員　学校で必要に応じて。ただ、学用品関係は何がって具体的なのが無いので、均一でこの金額を申請するようになるんじゃないかなって、うろ覚えなんですけれども思っています。ですから、多少学校や実態によって金額は違うところもあると思うんですが、そういうことじゃないかな。スパイクを買ったからとか、そういう意味ではない気がしたんですけれど。昔担当でやっていたものですから。

小泉学校教育課長　基本的には、学校を通しての提出になるということでございます。各学校では、保護者の方から領収書等を取りまとめて、それを学校教育課の学校教育グループに提出していただいているという現状でございます。その詳細な内容、こういったものっていうのは、例えば学校と保護者の方で相談した中で提出されてくるのかなと思います。以上でございます。

宮本委員　はい、分かりました。

小野教育長　申請の解釈がちょっと。

宮本委員　そうですね。そう思いました。

橋本委員　昨年、アルバム代が安いってここで話題になったと思うんですが、そういうのを受けて多少上がったんでしょうけれど。この金額では、実態としては全額にはならないけれども補助っていう形でっていう。去年もそんな話しましたよね。

宮本委員　なのでアルバム代が上がったのはありがたいなと思います。

小野教育長　他に無いようですので採決に移ります。

議案第20号につきましては、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

各委員 〈異議なし〉

小野教育長 異議なしと認め、議案第20号につきましては、原案のとおり可決といたします。

 次に移ります。

 議案第21号 令和8年度に常陸大宮市立小・中学校で使用する教科用図書の採択に関する基本方針の制定について を議題とします。事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長、関指導室長 【議案第21号について提案・説明】

小野教育長 説明が終わりました。質問があればお願いします。

 今年度の採択事務は、先ほどの第9条の規定による、特別支援のものを採択するということですね。

関指導室長 はい。小学校と中学校で現在使われております教科用図書につきましては、そのまま採択されたものを使用するとなっております。こちらは特別支援教育での附則第9条というもので、一般の書店にも売られている図書なのですが、こういったものが県の方から示されておりますので、その中から選定をしていくという形となっております。

小野教育長 これは毎年、採択事務をするということですね。

関指導室長 はい。こちらは毎年となっております。

小野教育長 質問が無いようですので採決に移ります。

 議案第21号につきましては、原案のとおり可決することよろしいでしょうか。

各委員 〈異議なし〉

小野教育長 異議なしと認め、議案第21号につきましては、原案のとおり可決といたします。

 以上で、議案が終了しました。

続きまして、「日程4 その他」に移ります。

(1) 各課及び教育委員の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

小泉学校教育課長 外 【行事予定説明】

小泉学校教育課長 【教育委員の予定説明】

小野教育長 生涯学習課で、もう一度よろしいですか。

高橋生涯学習課長 公民館運営審議会が13時30分からで、図書館協議会が日程変更となります。

小野教育長 分かりました。ただいまの件について、質問があればお願いします。

無いようですので、(2) 常陸大宮市史編さん審議会委員の名簿について、事務局の説明をお願いします。

戸澤文化スポーツ課長 【名簿について説明】

小野教育長 ただいまの件について、質問があればお願いします。

無いようですので、(3) 常陸大宮市泉坂下遺跡保存活用整備検討委員会委員の名簿について、事務局の説明をお願いします。

戸澤文化スポーツ課長 【名簿について説明】

小野教育長 ただいまの件について、質問があればお願いします。

無いようですので、(4) その他について 事務局又は委員の皆さまから何かありましたらお願いします。菊池委員お願いします。

菊池委員 私は昨年に教育委員となりまして運動会に参加して、昨年この場で、山方地域で昔から行われていた山方音頭が運動会から消えているということで、地域としては寂しいものだったという苦言を呈した記憶があるんですけども、今年は見事に校長先生はじめ先生方、そして地域の皆さんの努力で、一度無くなったものを復活させるのは並大抵のことではないと思うんですけども、プログラムに復活しておりまして。開会式から閉会式までずっといたんですけども、山方音頭の前に、昔で言えば敬老玉手箱のようなプログラムを用意していたんですね。

そして、地域の皆さん、敬老の皆さんとか、あるいは就学前の皆さんとか、中学生とか、みんなそれに参加して。私はちょっと体調悪いからってテントの下にいたんですけれども、それが終わったら参加しなかった人を見つけて、私の方にも児童が品物を持ってきてくれて渡してくれたんですね。そういうこともあって、その後のプログラムだったせいか、すごく大勢の方が参加してくれました。先ほど話した就学前の方、中学生、保護者、地域の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃん、みんなニコニコして踊って、私の横にいた議員さんも参加したんですけれども、本当に地域にある学校で、地域に支えられた、地域の温かさを感じられるようなプログラムの編成になっていたなっていう、非常に嬉しい気持ちで参加させてもらいました。閉会式の中で校長先生も、子どもたちの活動、そして地域の皆さんの声援を労う言葉もありまして、あたたかな運動会を味わうことができて良かったなと。コロナで無くなったものが今回復活したものですから、このまま昔からのものが続いていくといったところ。また、運営協議会の働きかけで、地域の方が山方音頭の指導に当たられたのもありまして、地域の一体感を感じた運動会になりました。去年は無くて寂しいと報告したのですが、今年は良かったというところで改めて報告させていただきました。

小野教育長　　大体どこも午前中までで朝早くからってことで、種目とか開会式の内容については、これから協議していかないとならないことがたくさん出てきたのですが、コロナ明けということで、ある程度のものがまた戻ってきたかなと思います。小学校は土曜日ということで、保護者の皆さんにたくさん来ていただけた。中学校は残念ながら第二中学校だけ土曜日で、その他は平日だったので応援の方も大変だったかなと思うんですが、そういった点も含めて、それぞれの学校で、地域やPTAの方と一緒に、これから協議していくことが多いかなと思います。ありがとうございました。

橋本委員お願いします。

橋本委員　美和地区は、ふるさと祭りを8月にやっているんですが、その実行委員会の中の話で、盆踊りみたいなものを美和音頭でできていたのが軽視されていた。それをなるべく復活できないかと。作曲が船村徹さんで、鳥羽一郎さんが唄っているものなんですけれども、内容もすごく良いって言うことだったら、その時に校長先生にも出席していただいて練習するということで、今年も同じように美和音頭を取り入れてくれまして、そのあと区長会等も開いたんですが大変好評で、この夏のふるさと祭りでも、地元も含めて賑やかになってくるんじゃないかっていう意見も出ていました。これはありがたいなと思っています。

あと、私も中学校と小学校の体育祭と運動会に参加させてもらったんですが、働き方改革っていう名目で今も課題もあるかなっていうことで、ああいう行事じゃないとなかなか取り入れられないようなものが削減されているのもちょっと寂しい。そういった検討もどこかではしなきゃならないのかなっていう気はしています。以上です。

小野教育長　ありがとうございます。菊池委員お願いします。

菊池委員　コロナがあって学校行事が無くなったり、復活はしましたけれども縮小されたり。また働き方改革で、私は働き方改革のかの字も分からないような時期に勤めていたんですけれども、それを経験した今の先生方、管理職の方と、私たちとの感覚がちょっと違うのかなとも感じました。と言いますのは、先ほどの続きで言えば、閉会式で児童が素晴らしい挨拶をしたんですよ。また、その児童の挨拶を校長先生が素晴らしく認めてくださって、地域の皆さんにありがとうって感謝言って、校長の話も素晴らしかったんです。なので、私の感覚としては、その後は国旗降納じゃなくて校歌斉唱があるといいのかなという感じがしたんですね。それは中学校も同様で、校歌斉唱がない。やっぱり校歌って、自分たちの学校の良さというか、自分たちが行った活動を改めて振り返れる。例えば中学校だったら50年以上もあるわけですから、地域の皆さんも一緒についでいうことで地域で

一体感も得られるし、小学校も第23回ということでしたので、卒業しているみんなで歌い合ったりして、その後5年、10年経って歌った時に、その時の光景なども甦ってくる。その辺りは郷育立市などとの関連もあるのかなという印象も持ちました。素晴らしかった、校長先生ありがとうございます、山方音頭の復活ありがとうございますって言いながら、最後に校長先生の素晴らしい話のあとに、校歌があるともっと良かったんだけどっていうので、ちょっと注文をつけてしまったんですけれども。感覚というか、その辺りの行事の見直しをしたあと、働き方改革なども含めて、橋本委員が言ったように、もう一度、本市の教育目標、郷育立市といったものが各行事の中にどのように落とし込まれているのか、落とし込んでいるのかっていったところを、学校の先生方、管理職の方、見直す時には来ているのかなと感じました。

小野教育長 ありがとうございました。宮田委員お願いします。

宮田委員 私も今年、緒川小学校の入学式にも参加させていただきましたし、あとは運動会にも参加させていただきました。そういう中で感じられることは、来賓としていらしている方々、区長さんとか民生委員さんとかは大体、地域の祖父母に当たる年齢の方なんですね。PTAも中心になって運動会を盛り上げようということで、児童生徒が少なくなっている関係で、PTAの活動がすごく大きく、準備係まで入っていると感じました。地域の学校と考えた場合に、常陸大宮市が続けてやっている地域協働に始まって、特に緒川地区は中高一貫に関して地元ということもありまして、小中高まで一貫したような地域教育っていうことも折に触れて見える地域なんですけど、運動会に参加していた地域の方々からは、校歌は歌えるんだよねって話もありました。ただ、午前中で終わってしまう、開会式も閉会式も本当に大切な部分だけをつていうことで、やはり校歌は無かったんですが、最後の閉会式まで私はいられませんでしたけど、それだと歌えるんだよねっていう話が会場から聞かれましたので、そういうことを含めて、学校運営協議会のあ

たりを中心に、これからの運動会のあり方とかも考えていく課題のひとつだなという感想を持ちながら、参加してまいりました。

別件になるのですが、緒川地域は小学生や中学生も参加していただくものとして、緒川地域文化祭っていうのがあります。児童生徒は作品で参加するのですが、その中で、ふるさと音頭がだんだん少なくなっている。緒川地域には、小学校が2校で中学校が1校っていうイメージを、今の保護者の方とか区長会さんとかは持っています。緒川小学校だと過去ずっと小瀬音頭を踊っていたんですね。八里小学校があった時代は八里音頭、そして緒川中学校は緒川音頭、これらを地域が一体となって踊れる「ふるさと音頭」として取り入れていました。それが無くなっているのを心配する地域の方々が多いので、緒川地域ふるさと音頭愛好会っていうものを今年度に文化協会で作りまして、地域での保存・普及活動に努められたらという方向になっています。ちょっと長くなりましたけれど、やはり地域が一体になれる「ふるさと音頭」っていうのも、良い効果があるのかなと感じまして、一言話させていただきました。以上です。

小野教育長 ありがとうございました。他、いかがでしょうか。

宮本委員お願いします。

宮本委員 私は大賀小学校と第二中学校の運動会と体育祭に行ってきたのですが、大賀小学校はずっと大宮音頭を踊っていて、小学生、あとは未就学児も分からないけど一緒にいる。それで、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんと、みんなで踊って、3世代みんなで参加できる行事ってこれしかないけれど、すごくみんな良い顔で踊っているなと思っていて。子供の習い事についていった時に山方南小学校の子がいて「運動会で山方音頭の練習をしているんだけど、なんか古い踊りだよな」なんて言っていたんですけど、でも練習してるんだと思って。菊池委員が去年おっしゃったことが実現したんだな、なんて思ったんですけど。子供はやっぱりそういうイメージは持っていると思うんですが、自分が大人にな

った時に、子供と一緒に踊る、孫と一緒に踊るっていう意味が、大人になってから分かるんじゃないかなと思って、復活したのはすごく良いなと思いました。

大賀小学校の運動会が大宮中学校の登校日と被ってしまって、地区の方が中学生は来ないんだって残念がっていたんですね。ところが、中学生で出たいっていう子は、ラーケーションを出して来てくれました。ただ、地区の方は、来ないって言っていたのに、なんで来ている子がいるんだってことで、私は放送係だったので、ラーケーションの案内をさせていただいたら、そんな制度があるんだってということで、知っているのは子供と保護者だけで、関わりがない方はラーケーションを知らないんだなっていうことも分かりました。

あとは、働き方改革の話も出ているんですが、その働き方改革で家庭訪問が無くなってしまって、正直、保護者からは、無くなってよかったっていう声が無くなった当時は多かった。今は無いものとなって、自宅確認っていう形で先生方がやっていらっしゃるんですが、今の保護者って、学校に相談していいのかな。誰先生に相談したらいいのかな。でも学校に電話しても、もう電話は繋がらないんだよね。5時何分でしたっけ、ある程度の時間になると、電話は繋がらない、ということで、家庭訪問って確かに大変だったんですけど、そこで今年の担任の先生はこういう先生なんだっていうことで、ちょっと先生のことが分かって、家のことも分かってもらってっていう、良い面もあったなっていう。必ずしも家庭訪問をまた復活させてくださいっていうわけでは無いんですが、先生方の中で話し合っていて、やっぱりあった方がいいよねっていうものは、形が変わってもいいので、保護者と学校の相談できる足がかりというか、良い形のものがあったら復活というか、あったらいいなと思っています。

小野教育長 ありがとうございました。色んなご意見、本当にありがとうございました。委員の皆様から今いただいたものを、校長会で月1回の会議がありますので必ず内容について、こういった意見があるということを会長に通じてお伝えしま

す。中にはいろんなことを協議していただくことも必要かと思いますので。ありがとうございました。橋本委員どうぞ。

橋本委員　今出ていた中で、働き方改革っていう時に、最初に水戸教育事務所とか担当するところで誰かが音頭をとったのかもしれないですけども、どうしても事業削減っていうことで、例えばみたいなので言ったものが、どんどん歩いていって無くなってしまっていることが多いんだろうなって。最後の頃に窓口は何回か行って話を聞いた中では、ほとんどが働き方改革っていうと事業の削減っていうような感覚でしか映ってこなかったんです。でも実際には、教師の働くこと、例えば小学校でも、教科担任制で教務主任や教頭が入って、そうすると担任が1時間くらい空き時間ができるとか。方案と学習の方法的なもので見直しをしていくのが働き方改革なんじゃないかと思っていたんですけども、そういう動きは逆に少なくなってしまうので、新しい先生方は、そういう技術みたいなものが伝えられなくて、かわいそうだなって思っています。

その1つで、陸上記録会が去年は5人しかいなくて中止になったっていうのがあって、今年は授業の中に入れてくれっていうことで、はっきりと決まったんですけど、日にち変わったんですよね。最初の11月2日の土曜日から3日の日曜日に変わったって、文化スポーツ課から聞いたんですけども。そうすると、小学校でもその頃に行事を入れているところもあるわけです。ちょっと伺いたいのは、陸上記録会を今年は教育委員会が主催でやるとしたら、小学校に対してどういう働きかけをしているのかっていうのを聞きたいなって思います。例えば、この日だから小学校の方でも参加するよう努力をしてくれとか、そういうのを学校に伝えているのかどうか。去年はそういうのが伝わってなかったんで、行事が入ったりで5人しかいなかったんですよね。だから、そういったものは校長会とか、そういう時に教育委員会から話していくようなものじゃないかと、自分が経験してる中ではあるんですが、案外そういうのが少ないように思います。最近は

参加していないので分からないんですけども、そういったところを聞きたいな
ってというのが1つ。

あと、学校の方でも今は、メールとかで保護者に伝えるのが多いんですが、全
員がメールに賛成している人ばかりではないんですよ。例えば下校時刻はメー
ルで配信しています。紙は無いのって思うんです。下校時刻の変更は緊急なとこ
ろもあってメールでも、ひと月の下校時間とかっていうのは、うちも何人か働き
ながらで、誰が今日空いているかでやっているの、パッと見たいわけです。そ
うすると、時間も全部メールを写したのが貼ってあったりするんです。あとは、
学校だよりとか学級だよりなんかもありましたよね。そういうものの配信、ホー
ムページとかもあるんですけども、その辺の、旧式かもしれないですけど、
紙媒体のようなものを検討する機会があってもいいのかなっていう気がして、こ
ういう場で話し合って進められたらいいなと思って、ちょっと話題にしました。

小野教育長 ありがとうございました。どうですか。

戸澤文化スポーツ課長 陸上記録会について、小学校への参加の働きかけの方法等に
つきましては、調べまして後ほどでもお答えしていきたいと思います。

橋本委員 多分、1日の土曜日って言ったのが2日になったって。各学校の1年間の
計画行事予定をいただいたんですけども、この中に、陸上記録会があるという
のはどこにも書いていないんです。ここに書いてくれっていうことで、私は2月
に言ったんですよ。それで誰もが分かるようにしてと。ところが見たところ、ど
こにも入っていないです。市の駅伝については、入っている学校と入っていない
学校があります。それでは早く決めても、何をやってもやらないことと同じなん
ですよ。校長会に私たちが出ていた時は、盛大にやろうと思っているからぜひ参
加してねっていうようなものを、係の人とか教育長さんとかが言ってくれたのが
あったんですけど。そういったことを今のうちに言っておかないと、10月に
なってから11月2日にありますよって言われたら、当事者はなんだよとしか受

けないと思います。今言わなかったら。だから、この会議で出たことがどういう風に伝わっていくのかっていうのも知りたいな。今まで案外出てきていない。それが伝わることはほとんどなかったんですよ。どうですか。

戸澤文化スポーツ課長　ちょっと調べまして、そういったスケジュールに入れて。

橋本委員　これは1つの例ですけどね。

戸澤文化スポーツ課長　はい、確認します。

宮本委員　すみません、陸上の件が出たのでいいですか。陸上協議会と、あとは音楽祭、合唱祭っていうんですか、ロゼホールでコロナ前までやっていたかと思うんですが。上のお子さんが経験した保護者の方は、合唱祭と陸上がコロナで無くなっちゃったけれど、まだそのままやってないのっていう、あの行事の復活を望む保護者は結構多いです。冬場のどこの学校でも持久走大会はやっていると思うんですけど、持久走だと長距離が得意な子しか上位になれないけれど、短距離が得意な子だっているし、音楽が得意な子だっているし、そういう子が日の目に当たらなくなっちゃったよねっていう話を未だに聞くので。ただ、やっぱり先ほど菊池委員がおっしゃったように、無くしたものを復活させるっていうのは、すごく大変だということもあるかと思うんですが、保護者では未だにそういう話が出ているということをお伝えしたくて。

小野教育長　ありがとうございました。合唱コンクールは小学校と中学校で行われているけれども、ロゼホールでやっていたものですね。

橋本委員　県の音楽祭って輪番で小中学校に回ってきていましたよね。中学校は大体吹奏楽部が出ているのも多いでしょうけれども、最近あまり聞かないなって思うんですけど。

小野教育長　そういった意見が出ているっていうことと、学校の中でもどんな考え方でどのように先生方が考えているかっていうこと、校長として確認すべきことですので。また、働き方改革の話で、今の学校の時間の制限の中からいくと、さ

つき橋本委員もおっしゃっていましたが、いろんなものを削ることによって結局学校にいる時間を減らすと。要するに、行事とか時間そのものが無くなるのではなくて、そのための準備とか事前の指導とか、そういったものが非常に大きく割合を取っていて、それが放課後や道德の時間を使っちゃったとかってことを繰り返したので、そういった考え方で無くしていくっていう方向で流れたんだと思うんですね、ちょうど今から何年か前になりますけれども。それが、コロナで無くなってきた。コロナで無くなってしまったもの、要するにやらなくても済むことになってしまっていますから、当然そっちに流れていくのは大体多いんだろうなっていう風に分かるんですが。ただ、おっしゃってることもよく分かります。その活動にどういう意味があるのかっていうことですよね。それを重要視しないのかどうかってことですから、そこはやっぱりもう一度、学校長とか学校関係の人たちと一緒に考えてみたいと思うんですが、まずは、今日の意見については、校長会の方で、会長を通じて相談っていうか、話を伝えたいと思います。

よろしいでしょうか。他に無いようですので、続きまして、「日程5 次回の定例会日程について」事務局からお願いします。

小泉学校教育課長 （6月定例会について日程調整）

小野教育長 それでは、次回定例会は、令和7年6月25日 水曜日、午前10時より開催することにいたします。

以上をもちまして、常陸大宮市教育委員会 5月定例会を閉会いたします。

（閉会：午前11時03分）